

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>学園の理念「～誰もがその人らしく生きる～」が明文化され、それを踏まえて、4つの基本方針が明文化されている。理念・基本方針は、事業計画等に明記され、各職員に配布されている。朝礼での読み合わせや職員会議等で説明を行うとともに、名札の裏に基本姿勢カードとして入れて携帯しており、常に確認できる体制ができています。また、利用児・保護者等に向けた周知については、ホームページ、パンフレットへの掲載や施設内掲示を行い、契約時や家族会の年度当初の総会等で説明を行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>児童・障害福祉動向については、法人会議や各種の研修に参加する等して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、関係機関との情報交流等、日常的な地域活動や地域の各種会議への参加等を通して把握に努めている。さらに、利用児状況の動向や施設の経営状況を分析し、持続可能な経営管理に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>利用児状況の動向や施設の経営状況を分析し、具体的な経営課題（利用人数、利用児の障がい特性の多様化や問題行動の多彩化の対応、人材確保・定着、職員教育、職場環境整備、キャリアパス、施設整備、安定した継続経営等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

--

### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>法人の中・長期計画として、平成29年度～平成33年度に渡る5カ年計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にしている。「基本的な考え方」「利用者目線の安全・安心な施設管理」「職員の育成、確保、労働環境の改善」「多様化する利用者への適切な対応」「持続可能な法人経営」等、具体的な内容になっており、実施項目を明示している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>中・長期計画を踏まえて、各年度単位に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、施設の基本方針を示し、重点項目を定め、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を詳細に計画している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>事業計画は、各部署から職員の意見を聴取し、各部署の会議、経営会議等を通じて策定や見直しを行っており、組織的な取り組み体制ができています。また、年度当初に事業計画を全職員に配布するとともに、各種会議での説明を通じて職員周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>利用児には、行事計画等の周知を図っている。例年、家族に対しては年度当初の総会で資料を配布し説明を行い、また、ホームページでも事業計画を掲載している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

## I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>法人独自のサービス評価基準を策定し、毎年、自己評価を実施し、分析・検討している。また、職員の自己チェックや他者チェックを行うとともに、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員参画の下、改善策・改善実施計画を立案し、解決を図る組織体制を整備している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>運営規程や事務分掌表において管理者の役割と責任について明文化し、朝礼、職員会議や研修等の機会を捉えて、表明する等して周知を図っている。BCP計画で災害等の有事の際における役割も明らかにしている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>園長は事業運営を取り巻く関係法令に関する研修会に参加し、復命研修等を通して職員に報告・説明するとともに、職員への周知を図っている。また、法人として、定期的な法令遵守に係る研修の実施を通して、職員のコンプライアンス意識を高めるべく取り組んでいる。</p>		

改善できる点/改善方法：		
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>事業計画の施設運営方針に明記された「～質の高いサービスの提供～」の具体的な実践のため、園長は、長年の実践の経験知を持ち、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、施設の運営に反映させている。また、定期的に面談を行い、業務等の助言や指導等に取り組む等、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>		
改善できる点/改善方法：		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>人事労務、財務等の現状分析については法人による組織的な仕組みが確立している。経営成績及び財政状態について、毎月、法人で分析するとともに、ICT化の推進等、業務の効率化について職員会議や経営会議等で検討している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

## II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>人事の裁量権は法人本部にあるが、施設としての必要な人員、必要とする職種や人員体制を法人本部に伝えている。また、幅広く求人チャネルを拡充する等して人材確保に努めるとともに、チューター制度等のOJTの充実、資格取得の奨励や相談体制づくり等の定着対策も強化させている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>人事考課については法人で客観的な人事考課マニュアルを整備し、ステップアップシートを活用する等、総合的な人事管理を行っている。また、キャリアパスモデルを明示し、職員が自ら将来の姿を描ける様な仕組みづくりに取り組んでいる。</p>		
改善できる点/改善方法：		

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給の消化率や就業状況を定期的にチェックし、有給休暇の積極的な取得への取り組みや出産・育児休暇の充実等、ライフワークバランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、福利厚生センター、民間社会福祉事業従事者共済会に加入しており、互助会等を実施している。また、健康診断の実施や職員の相談窓口の設置等、充実した福利体制を確立している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・㉒・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画において職員の育成に関する基本姿勢を明示している。目標管理シートを活用した目標管理制度は、現在導入されていないが、ステップアップシートを導入している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
<p>年度当初に職員個々の目標を設定し、フィードバック面接を実施し、達成状況の評価を行う目標管理制度について、職員の負担にならないよう簡略化する等工夫して、支援員も含めて、再度実施に向けて検討されることを期待する。</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>年間研修計画が策定されており、様々な研修体制が確立している。研修受講後、研修内容の伝達講習を行う等職員への周知を図り、今後の研修計画の見直しを検討している。今年度は、コロナ禍の状況にあり、研修形態を工夫して実施している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>新人向けの職員研修やチューター制度の実施、職員一人ひとりの業務に着目したOJT研修、職員の職位に着目した階層別研修、感染症予防、虐待防止、リスクマネジメント、メンタルヘルス、防犯、マナー等のテーマ別研修等を実施し、職員の研修機会を充実させている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		

20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>今年度は、コロナ禍の状況にあり、実習生の受け入れはかなり制限的であるが、例年は、実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページで施設概要、サービスの内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報、現況報告書、等、事業運営に係る情報を幅広く積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。公認会計士（監査法人）の外部監査を受ける等、適正な運営に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画に「地域交流の推進」が明記されており、地域との関わりの基本姿勢を示している。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、行事の一部中止等、制限的にならざるを得ないが、例年は、ひまわり学園全体として、「夏祭り」や「学園祭」の開催、大学との共催である「たのしみん祭」を通じて地域交流を広げる取組を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画に「施設ボランティアの受け入れ」の姿勢を明示し、ボランティア受け入れマニュアルを整備している。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、受け入れができていないが、例年は、ボランティアを積極的に受け入れている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・㉒・c
<p>良い点／工夫されている点： 事業計画「地域の関係機関・関係団体との連携」を明記し、関係機関・団体との連携強化に努めている。また、地域に開かれた施設として、地域を巻き込んだ関係団体のネットワーク作りに取り組んでいる。また、関係機関との各種会議への参加等により関係機関・団体との情報交換を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 今後とも継続して、施設を取り巻く社会資源の拡充やリスト化に向けた取り組みに期待したい。</p>		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、関係機関・団体との情報交流、日中一時支援事業、ショートステイ事業の実施を通して、把握に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 今後、社会福祉法人制度改革の流れの中で、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってくる。法人全体での出前講座等の実施や地域の福祉避難所としての機能を有している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービスについて共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本理念に「～誰もがその人らしく生きる～」を掲げ、利用者の人格を尊重する観点から、サービス提供に取り組んでいる。また、研修や各種会議等の機会を捉えて、職員への周知を図るとともに、不適切な関わり防止や権利擁護に関する意識を高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>事業計画の利用者処遇業務の基本方針の中で、「プライバシーの尊重」が明記されている。プライバシーに関するマニュアルを策定し、日常的な生活場面において適切な支援に努めている。また、ハード面では、個室化整備に課題があるものの、ソフト面では利用者のプライバシー保護について、各種会議や研修を通じて職員への意識づけに取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>ホームページでは施設の内容や取り組みを掲載し、サービスを選択できるようわかりやすく工夫している。また、パンフレットを作成し、見学や体験利用の要望にも積極的に対応している。サービス開始にあたっては、ルビが振られてある重要事項説明書や資料でサービスの内容や利用方法、費用等を説明し、利用者・家族の同意を得て契約を締結している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス開始にあたっては、重要事項説明書やパンフレット等の資料でサービスの内容や利用方法、費用等を説明し、利用児・保護者等の同意を得て契約を締結している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 施設の特性から地域移行のケースはほとんどないが、希望に応じて地域移行等、生活の場の自由選択ができるようサービスの継続性に配慮した対応に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 毎年、利用者満足度調査、嗜好調査等を実施し、調査結果を分析し、改善を行っている。また、自治会の開催や日常的な支援の中でのコミュニケーションを通して要望や意見等をできるだけ汲み上げるよう努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制や仕組みを整備しており、担当者、責任者や第三者委員等の外部の相談窓口についても重要事項説明書に記載するとともに、玄関や各フロアに掲示している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日常的な支援の場面で、ノンバーバルコミュニケーションを活用しながら、表情やしぐさから意向を読み取ったり、行動の背景や根拠を検討する等して、利用者の意向の把握に努めている。また、自治会等を通して意見聴取に努めている。さらに、毎月「なんでも相談」の実施を通して意見を述べやすい環境づくりに努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 対応マニュアルを整備し、寄せられた意見に対しては、朝礼、支援会議、ケース会議等を通して、職員間で共有し、迅速な対応に努めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>緊急時対応マニュアル、事故対応マニュアル等の各種マニュアルを整備し、リスクマネジメント委員会を設置して、リスクマネジメント体制を構築している。また、ヒヤリハットについて収集・分析し、職員間で共通し、事故予防に努めている。また、リスクマネジメント研修の受講を通して、職員の意識を高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>感染症予防・発生時マニュアル等を整備し、講習会や感染症研修を実施する等して予防に努めている。看護師が配置されており、発生した場合の迅速な対応体制ができている。今年度は、とりわけ、新型コロナウイルス感染予防対策に力を入れている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>災害マニュアルを整備し、事業継続計画を策定している。防災訓練・避難訓練、安否確認メール配信等を実施し、災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。また、地域の福祉避難所として災害時の受け入れ体制を整えている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>サービス提供管理システム委員会を設置し、各種規程、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて支援の質の標準化に取り組んでいる。</p>		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点：		

サービス提供管理システム委員会を中心として、各種規程、各種マニュアル類の定期的な見直しを実施している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>統一した手順と様式を用いて詳細にアセスメントを行い、それに基づいて把握された支援ニーズや課題を明確にし、支援目標を具体的に明示し、各職種の参画のもと個別支援計画を策定している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>計画の評価・見直しは6ヶ月に1回、利用児・保護者等の意向を踏まえ、関係職種の参加の下、サービス担当者会議を実施し、検討している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録様式は統一した様式で、標準化されている。業務のICT化を推進しており、福祉業務ソフトを導入して、パソコンのネットワークシステムを整備し、職員間で情報を共有化している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>記録管理について保管・保存・廃棄に関する規程を定め、厳重に管理するとともに、個人情報保護マニュアルを整備し、各種会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## 評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

**A-1 利用者の尊重と権利擁護****A-1-(1) 自己決定の尊重**

	第三者評価結果
<b>A①</b> A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点：            利用児のエンパワメントを高める観点から、本人の意思を尊重しながら支援を行っている。生活に関わるルールについては、自治会(麦の会)や夜の会で話し合っている。またそこでは、好きな時間に参加し、やりたい事、やってみたい事、好きな事を話し合う等している。コミュニケーションが困難な利用児とは、絵や写真、身振りや手振り等のノンバーバルコミュニケーションを活用し、表情や行動の背景から思いを汲み取るとともに、家族からの聞き取りを丁寧に行い、意思を確認する等して、支援にあたっている。</p>	
改善できる点/改善方法：	

**A-1-(2) 権利侵害の防止等**

	第三者評価結果
<b>A②</b> A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	(a)・c
<p>良い点/工夫されている点：            利用児への人権擁護の意識を強く持ち、虐待防止に関するマニュアルに基づいて支援にあたっている。朝礼で権利侵害の防止に係るルールについて読み合わせをしたり、支援会議でケース検討を行ったりしている。日頃の支援の中で、利用者への虐待防止のために毎月、職員自身のセルフチェックや他者チェックを実施し、虐待防止委員会で内容を検討し、早期に対応する仕組みがある。</p>	
改善できる点/改善方法：	

**A-2 生活支援****A-2-(1) 支援の基本**

	第三者評価結果
<b>A③</b> A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点：            利用児の状況を評価するために新版K式発達検査も活用し、詳細なアセスメントを実施して個別支援計画を立てている。支援方法については、職員間で話し合い、利用児の自主性を尊重し、できたことは褒める等して、自立意欲が高まる支援を行っている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
<b>A④</b> A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点：          利用児一人ひとりのコミュニケーション方法の把握に努めており、必要な場合には、トーキングエイドや文字盤等のコミュニケーション機器を使用している。また、意思表示や伝達が困難な利用児については、ジェスチャー、絵や写真を活用したり、家族からの聞き取りをする等して利用児の意思を把握している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          利用児の相談については、いつでも気軽に話せる環境づくりに努めており、職員は受容的な態度で利用児の思いを傾聴するとともに、意向・要望を記録に残し、職員間で情報共有している。相談内容は随時、サービス管理責任者と関係職員による会議を行い、保護者の意見も踏まえ、個別支援計画の策定に反映させている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          日中は、学校生活が主であるが、園での生活は、個別支援計画に基づき、日中活動を行っている。コロナ禍の影響で休校になった際は、グラウンドや体育館で遊んだり、ボールや段ボールで遊ぶなど楽しく過ごせるよう環境を整えたとの事である。例年は、機能訓練や生活訓練を取り入れたグラウンド遊び、ドライブ、シャボン玉、散歩等の活動を行い、余暇やレクリエーションについては、利用者の意向を把握しながら計画の中に取り入れ、支援を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          常時介護と医療的ケアが必要な利用児、パニックや不安定な行動、強いこだわりを持つ利用児など様々な障がい特性を持つ利用児について、スーパーバイズやアドバイスを受けながら、障がい特性に応じた適切な支援を行うことができるよう、職員間で情報を共有し、支援している。また、精神障がいや強度行動障がいについてのケース検討や、専門病院の医師や大学教授等の有識者を講師に研修を行う等、支援の質の向上を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

## A-2-(2) 日常的な生活支援

		<p>第三者評価結果</p>
<p>A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。</p>		<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          個別支援計画を全職員が共有できるよう、計画に一覧性を高め、共通理解を深めて支援している。食事は利用児の状況に合わせた食事形態で提供しており、献立は食事検討会議で利用児の意見を反映</p>		

<p>させている。例えば、行事食や選択食、リクエストメニュー等も実施しており、食事が利用児の楽しみなものとなっている。入浴については週3回実施し、利用児の身体状況に合わせて支援している。排せつについては、できる限りトイレを使用できるように利用児の排泄リズムに合わせて、プライバシーにも配慮しながら支援している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

### A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
<p>A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          利用児が安全に生活できるよう、建物内は清掃が行き届き、整理されている。毎日、建物内外の破損個所等の点検が行われ、破損個所や危険個所が見つければ、早期に修繕する等対応し、安全に留意している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
<p>A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          日常的に生活リハビリを実施し、利用児が主体的にリハビリに取り組めるよう支援している。月1回、理学療法士が来園し、訓練についての助言や指導方法など相談できる機会を設けている。また、専門病院に受診している利用児については、園での機能訓練や生活訓練についての指導を受け、支援につなげている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
<p>A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          利用児については、毎朝夕、検温と排せつチェックを行う等、健康管理の把握に努めている。また、健康マニュアルを整備し、利用児の体調変化への対応や看護師への連携について職員間で共有している。看護師を配置し、24時間の連絡体制ができており、異常があれば連携して、医療的処置が迅速にできる体制が整備されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。</p>	<p>(a) b・c</p>

<p>良い点／工夫されている点：  協力病院や受け入れ病院等の医療連携体制が整備され、看護師と医師との連携も密に行われている。また、医療的ケアについては、医師の指示を受けて、看護師による指導の下、支援員が行っている。服薬については、服薬マニュアルに基づき、看護師が管理を行い、複数人でチェック後に服薬を行っている。慢性疾患やアレルギー疾患等の利用児への対応についても看護師の指導に基づき、支援にあたっている。さらに、看護師が講師となり、医療的支援に関する職員研修を実施している。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

#### A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
<p>A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：  今年度は、コロナ禍の影響で制限されている状況であるが、例年は、軽スポーツ大会や障がい者のスポーツ大会へ参加したり、地域の文化祭に作品を出品したり、見学に出かけたりする等して、地域の方々と交流を行っている。また、スーパーや薬局へ数人に分かれて買い物に出かけ、好みのものを購入する等の機会を提供している。学習については、学校から帰宅後、職員の支援を受けながら宿題等を行っているが、例年は学習ボランティアの支援も受け入れている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
<p>A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：  児童福祉施設のため、馴染みにくい項目であるが、地域生活への移行については、社会生活力・適応力の備わっている利用児について、特別支援学校の高等部の入学時より、利用児と職員間で話し合いながら計画的に生活の自立に向けた支援を行っている。例えば、法人内のグループホームについて見学する等、情報提供に努めるとともに、他施設と交流する等して社会性を学べるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
<p>A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。</p>	<p>Ⓐ・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：  現在、コロナ禍の状況にあり、面会制限中のため、学園だよりなどに利用児の写真を添えた近況報告を郵送している。家族からの相談には、丁寧に対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### A-3 発達支援

#### A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑩ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	Ⓐ b・c
<p>良い点／工夫されている点：            新版K式検査により発達段階を確認し、子どもの発達過程や心身状態に合った支援内容を検討し、対応している。児童発達管理責任者を中心に、看護師、支援員、リーダー等、様々な業種の職員でモニタリングを行い、アセスメントをして、個別支援計画を立て、見直しをしながら対応している。障がい特性や発達年齢に即した支援等について随時、職員研修を実施し、支援の質の向上を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### A-4 就労支援

#### A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑪ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：            障がい児施設のため評価外項目。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑫ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：            障がい児施設のため評価外項目。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑬ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：            障がい児施設のため評価外項目。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### A-5 県独自項目

#### A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
--	---------

<b>A②</b> A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	<b>a</b> ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人において、職員のスキルの段階に合わせた計画的な研修制度があり、研修計画も初任者、中堅、主任、リーダー、次長、園長等、段階に合わせて計画され、参加する仕組みがある。また、外部講師を招いて、援助技術を学ぶことで職員のスキル向上を図っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### A-5-(2) IT技術や知識の修得

	<b>第三者評価結果</b>
<b>A②</b> A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術（パソコン、インターネット、メールの利用等）や知識の修得に向けた支援をしている。	<b>a</b> ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員がパソコンを使えるように準備することで、部分的に使える利用児や関心を持っている利用児が増えてきており、余暇に使用するように環境を整備している。職員もIT技術についての研修に参加し、利用者が興味を持てるように働きかけを工夫する等した支援を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	